

リハビリテーション科

協和中央病院グループのリハビリテーション科は患者様の立場に立った医療と介護を心がけ、急性期から生活期の継続的なリハビリテーションを提供しています。また、地域に根ざしたリハビリテーション施設として、地域住民の方々の健康増進と QOL 向上を目指した事業も展開しております。具体的には医療保険におけるリハビリテーション（理学療法・作業療法・言語聴覚療法）、介護保険におけるリハビリテーション（通所リハビリテーション）、地域リハビリテーション事業（茨城県指定地域リハビリテーション広域支援センター）を実施しております。



理 念

医療技術部 理念

1. 医師・看護師とのチームワーク
2. 患者様へよりよい医療技術提供

リハビリテーション科の方針

- ・患者様の立場に立ったリハビリテーションを提供する
- ・急性期から生活期に対応したリハビリテーションを提供する
- ・地域の要望に応えられるリハビリテーションを提供する
- ・安全で良質なリハビリテーションを提供するため、日々研鑽する

リハビリテーション科の目標

協和中央病院グループのリハビリテーションは急性期から生活期に対応する包括的リハビリテーションを提供するとともに、地域の人々の自立と QOL 向上のための支援を行う

スタッフ紹介

協和中央病院

医療リハビリスタッフ:

理学療法士 11 名、 作業療法士 6 名、 言語聴覚士 3 名、 介護福祉士 1 名

通所リハビリスタッフ:

理学療法士 4 名、 作業療法士 2 名、 看護師 3 名、 介護福祉士 6 名、介護士 4 名

協和南病院

理学療法士 1 名、作業療法士 2 名

協和ヘルシーセンター

理学療法士 3 名

通所リハビリスタッフ:

理学療法士 3 名、 作業療法士 2 名、 看護師 2 名、介護福祉士 6 名、介護士 4 名

愛美園

理学療法士 1 名、 言語聴覚士 1 名

主な症例

協和中央病院

脳血管疾患(脳梗塞・脳出血)

運動器疾患(大腿骨頸部骨折)

外科的な術後及び肺炎等による廃用症候群

先天性による精神運動発達遅滞(小児)

協和ヘルシーセンター

脳血管疾患

運動器疾患

内科系疾患

認知症

廃用症候群

上記診断を主とした、介護認定を受けている方

愛美園

運動器疾患(脊髄損傷)

特定疾患(パーキンソン病・多系統萎縮症・筋萎縮性側索硬化症)

小児(脳性麻痺・遺伝子疾患)

リハビリセンター施設

協和中央病院

- (1階) 総合リハビリテーション室(理学療法・作業療法 450 m²)
事務室(スタッフルーム)
- (2階) 言語聴覚室(個別 10 m²、集団 30 m²)
- (3階) 通所リハビリテーション室(180 m²)



協和南病院

機能訓練室(89.45 m²)



協和ヘルシーセンター

- (リハビリ棟) 機能訓練室(131.25 m²)
- 通所リハビリ室(208.25 m²)
- スタッフルーム



職務内容

《協和中央病院》

リハビリテーション部門(医療保険)

入院患者様:1日約60名(脳血管疾患40%、骨関節疾患40%、廃用症候群15%、その他5%)・・・75歳以上の高齢者が75%

外来患者様:1日約50名(脳血管疾患30%、骨関節疾患50%、先天性疾患[小児]10%、神経・筋疾患5%、その他5%)
・・・75歳以上の高齢者が60%

地域リハ部門

・地域リハ・ステーション

地域リハビリネットワーク普及促進事業(下妻・筑西保健医療圏の療法士への研修、障害者等へのリハビリ教室、近隣関係者とのリハビリ情報会議等)

・地域リハビリテーション広域支援センター

地域連携・支援(下妻・筑西保健医療圏地域リハ・ステーションとの連携、市民講座、リハビリ相談窓口、介護予防教室・特別支援学校への講師派遣等)

介護リハ部門(介護保険)

・通所リハビリテーション3単位(1日60名)



《協和南病院》

入院患者様:1日約40名

《協和ヘルシーセンター》

入所・短期入所(定員100名)

入所利用者様に対し、理学・作業・言語聴覚療法を提供する。

在宅復帰支援機能加算Ⅱ(在宅復帰率30%以上)取得。

通所リハビリテーション(定員60名/日)

通所リハビリ利用者様に対し、理学・作業・言語聴覚療法を提供する。

平成22年10月より、リハビリ棟を新設。



訪問リハビリテーション(定員6名/日)

訪問リハビリ利用者様に対し、理学療法を提供する。

退院・退所後の在宅生活を支援。

《愛美園》

訪問リハビリ(桜川市・筑西市・つくば市)

医療保険・介護保険

小児30%・成人70%



設備

協和中央病院

理学療法の設備・施設



物理療法室：牽引や電気療法等を行います。



エアロバイク：主に持久力を向上させる目的で使します。



平行棒：歩行練習を行います。

作業療法の設備・施設



和室

座卓での食事や布団の出し入れの練習を行います。



日常生活動作室

調理や洗濯等の練習を行います。

言語聴覚療法の設備・施設



構音訓練で使します。口腔・顔面機能体操や発音の練習を行っています。



失語症の検査で使します。単語理解や読解など沢山の項目があります。



言語聴覚室

協和ヘルシーセンター

理学療法法の設備・施設



物理療法機器：疼痛緩和やリラクゼーション効果を図ります。



利用者様にあった歩行補助具の提供をします。



自主トレーニングを促進し、身体機能の維持を図ります。

----- 利用者様が作成した作品を展示しています -----



施設基準

協和中央病院

脳血管疾患リハⅠ・運動器リハⅠ・呼吸リハⅠ

通所リハビリテーション3単位

(指定) 茨城県指定地域リハビリテーション広域支援センター

協和南病院

運動器リハビリテーション(Ⅲ)

協和ヘルシーセンター

入所: 老人保健施設短期集中リハ加算

老人保健施設認知症短期集中リハ加算

老人保健施設短期入所リハビリ機能強化加算

通所: 通所リハマネジメント加算

通所リハ短期集中リハ加算

通所リハ個別リハビリ加算

予防通所リハ運動器機能向上加算

訪問: 訪問リハビリテーション加算

特 色

協和中央病院

- ・急性期から生活期までの継続的リハビリテーションの提供

入院早期より、患者様の症状に応じて理学療法、作業療法、言語聴覚療法を実施しております。また、退院後の在宅生活における心身機能の維持や主体的な生活の継続を目標に、必要に応じたリハビリテーションを提供させていただきます。

- ・様々な疾患、幅広い年齢層に対応できる体制

先天性疾患や脳血管疾患など小児から高齢者までを対象とし、理学療法、作業療法、言語聴覚療法それぞれの専門性を活かしながら包括的なリハビリテーションを提供させていただきます。

- ・地域に根ざしたリハビリテーションの提供

地域の人々の自立した人生が送れるよう、予防医学やリハビリテーションに関する情報の提供および相談を含め、院内や院外での地域活動にも積極的に参加させていただきます。

協和南病院

慢性期療養型病院として、長期にわたり入院が必要な患者様に対し、それぞれの疾病に合ったリハビリテーションサービスの提供を行い、身体・精神機能の低下を防ぎよりよい生活を送って頂くための訓練をします。

協和ヘルシーセンター

- ・身体機能面への働きかけ
- ・日常生活活動への働きかけ
- ・心理面への働きかけ
- ・“生きがい”への働きかけ
- ・社会的側面への働きかけ

愛美園

自宅の生活環境に合わせたリハビリテーション

実績報告

協和中央病院 年度別リハビリ件数

(単位: 件)

		平成 24 年度	平成 25 年度
入院	脳血管リハビリ(Ⅰ)	22,296	23,722
	運動器リハビリ(Ⅰ)	12,965	13,753
	早期リハ加算	8,574	9,365
	退院時指導	86	38
	退院前指導	60	59
	リハビリ総合計画評価	545	588
	運動器(Ⅱ)	13	0
	初期加算	5,641	6,262
	摂食機能療法	230	222
外来	脳血管リハビリ(Ⅰ)	11,388	11,621
	運動器リハビリ(Ⅱ)	5,057	4,494
	訪問リハビリ	108	0
	リハビリ総合計画評価	251	413
	物理療法	1,707	1,417

協和南病院 年度別リハビリ件数

(単位: 件)

		平成 24 年度	平成 25 年度
入院	介護保険	5,456	7,784
	医療保険	805	1,742

協和ヘルシーセンター 年度別リハビリ件数

(単位: 件)

		平成 24 年度	平成 25 年度
入所	短期集中リハ加算	216	157
	認知症短期集中リハ加算	13	1
短期入所	リハビリ機能強化加算	320	307
	個別リハビリ加算	233	215
通所	リハマネジメント加算	1,638	1,574
	短期集中リハ加算 1	55	57
	短期集中リハ加算 2	108	103
	個別リハビリ加算 1	24	0
	個別リハビリ加算 2	1,631	1,600
	理学療法士体制強化加算	0	12
訪問リハ	訪問リハビリテーション	69	109

愛美園 訪問リハビリ件数

(単位: 件)

	平成 24 年度	平成 25 年度
介護保険(訪看 I 5)	311(631 回)	239(487 回)
医療保険・成人	349	298
医療保険・小児	104	115

地域リハビリ研修会・講師派遣等(平成 25 年度)

実施概要	時 期	内容・講師等	対 象
地域リハ講演会・研修会	平成 25 年 12 月 21 日	「生活習慣改善と介護予防で健幸華齢を！」 筑波大学教授 田中喜代次先生	リハビリ従事者及び地域住民 近隣 PT・OT・ST 等リハビリ従事者
	第 1 回: 平成 26 年 2 月 25 日	「車いすシーティング」 でく工房会長 光野有次氏	
	第 2 回: 平成 26 年 3 月 7 日	「在宅復帰に向けた病院での取り組み」 会田記念リハビリテーション病院 OT 鈴木充紘氏	
介護予防・リハビリ教室	平成 25 年 10 月 9 日	「障害者料理教室」	下妻・筑西保健医療圏域 住民・障害者・家族等
	平成 25 年 11 月 13 日	「手芸教室」	
	平成 25 年 12 月 11 日	「転倒骨折予防教室」	
	平成 26 年 1 月 22 日	「そば作り教室」	
講師派遣等		「はつらつ教室」(40 回) 「らくらく教室」(4 回)	下妻・筑西保健医療圏域 社協の介護予防事業
		訪問指導(9 回) 研修講師(1 回)	協和特別支援学校



※**地域リハビリテーション広域支援センター**は地域の障害者や高齢者に対して、リハビリテーションの立場から様々な支援をすることを目的に、茨城県県の保健・医療圏ごとに 1 カ所指定されており、協和中央病院のリハビリテーションは県から指定されています。詳しくはこちらをご覧ください。

